

I -11-7 報道発表資料

令和4年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表1）

本日午前7時、薩摩半島西方沖を震源とする最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1、2号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。

1号機については、地震発生と同時に原子炉冷却材の漏えいが発生しました。

現在、1、2号機とも、非常用ディーゼル発電機から交流動力電源を供給し、蒸気発生器への給水により原子炉の冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

午前7時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町についても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

令和4年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表2）

九州電力(株)川内原子力発電所から、「午前7時15分、川内原子力発電所1号機は、電動補助給水ポンプの故障等により、蒸気発生器への給水がタービン動補助給水ポンプのみとなった。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策指針に定める警戒事態に該当し、国から防護措置に係る要請がありました。

要請の内容は、

- ① PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者は、避難準備を始めること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は屋内退避の準備を始めること。
- ② PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ③ 緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策の準備を始めること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表3）

九州電力(株)川内原子力発電所から「午前8時35分、川内原子力発電所1号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置（ECCS）が作動するものの、充てん高圧注水ポンプの故障が発生した。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第10条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に定める施設敷地緊急事態に該当する事象です。

この通報を受け、国から次のとおり要請がありました。

- ① PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。安全が確認され、避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け避難すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ③ PAZ内の一時滞在者は、避難経路が確保されるまでの間は屋内退避し、安全が確認され避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け帰宅すること。
- ④ PAZ内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）は、避難準備を実施すること。
- ⑤ PAZ内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ⑥ UPZ内の住民は、屋内退避の準備を始めること。当該地域の一時滞在者であって自家用車で帰宅できる者は、安全な避難が可能となった段階で帰宅すること。
- ⑦ PAZ及びUPZ内の住等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表4）

第2回県災害対策本部会議の結果等についてお知らせします。

- 1 環境放射線モニタリング結果に異常はありません。また、薩摩川内市のオフサイトセンターに緊急時モニタリングセンターを立ち上げました。
- 2 施設敷地緊急事態の発生に伴った国からの要請を受け、今後の対応方針を次のとおり決定しました。
 - ① 地震被害からの安全確保を優先し、安全が確保された場合にのみ防護措置を実施すること。
 - ② PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者のうち、在宅の方及び社会福祉施設に入所している方は鹿児島市へ避難すること。
医療機関については、鹿児島市及び姶良市へ避難すること。
 - ③ 避難の実施により健康リスクが高まる方は、放射線防護対策を講じた施設で屋内退避を実施すること。
 - ④ 安定ヨウ素剤を携行していない方は、各集合場所で緊急配布を受けること。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表5）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所2号機は、午前10時に、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置（ECCS）による注水が不能となった。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第15条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に定める全面緊急事態に該当する事象です。

このことから、午前10時10分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」が発出されました。併せて、防護措置に係る指示がありました。指示の内容は以下のとおりです。

- ① PAZ内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ PAZ及びUPZ内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表6）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午前10時5分に重大事故等対策を開始し、午前10時15分に特重設備（ポンプ）による代替格納容器スプレイを開始した。さらに、午前10時20分、大容量空冷式発電機を起動し、交流動力電源を復電した。」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表7）

第3回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

- 1 全面緊急事態に至ったことを受け、以下のとおり防護措置の実施方針が示されました。
 - ① PAZ内の住民は、鹿児島市へ原則自家用車で避難することとし、自家用車での避難が困難な場合はバスを使用すること。
安定ヨウ素剤を携行していない方は、集合場所において配布を受けること。
 - ② また、避難の実施により健康リスクが高まる方は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、避難に必要な準備が整うまで屋内退避を実施すること。
 - ③ UPZ内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避を実施すること。
- 2 緊急時モニタリングの状況については、空間放射線量の値に異常はありません。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表8）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午前11時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表9）

緊急時モニタリングの結果、午前11時現在、薩摩川内市八幡などにおいて、空間放射線量率が継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1日以内に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施する必要がある「OIL2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

- ① 薩摩川内市八幡地区及び吉川地区、さつま町神子柳野地区の住民は、一時移転の手段が整い安全な一時移転が可能となった段階で、安定ヨウ素剤の配布及び服用を受け、一週間程度内に一時移転をすること。また、一時移転に際しては、避難退域時検査を受けること。
- ② 上記①の地区の地域生産物の摂取を控えること。
- ③ PAZ及びUPZの住民、一時滞在者その他公私の団体等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表10）

一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。

- 避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所
薩摩川内市八幡地区、吉川地区及びさつま町神子柳野地区の住民
 - ・ さつま町の柏原グラウンド

令和4年度原子力防災訓練（報道発表11）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午後1時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

令和4年度原子力防災訓練（報道発表12）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午後3時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

I -11-8 Twitter 掲載資料



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月10日 ...

明日, 11日(土)に「鹿児島県原子力防災訓練」を開催します。
訓練では, 県ホームページやTwitterなどを活用した広報訓練も実施しますので, 皆様のご理解とご協力をお願い致します。
詳細はこちら↓


鹿児島県

pref.kagoshima.jp
令和4年度原子力防災訓練を開催しました
令和4年度原子力防災訓練を開催しました:

  4  8  2,483 



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日 ...

鹿児島県からのお知らせです。
本日, 午前7時から, 鹿児島県, 薩摩川内市, いちき串木野市, 阿久根市, 鹿児島市, 出水市, 日置市, 始良市, さつま町, 長島町の主催による鹿児島県原子力防災訓練を実施します。
訓練情報を発信しますが, 御理解, 御協力をお願いします。

 1  23  66  3.8万 



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日 ...

Announcement:
Today from 7AM, a Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill will be conducted in conjunction with Satumasendai, Ichikikushikino, Akune, Kagoshima, Izumi, Hioki, and Aira Cities, and Satsuma and Nagashima Towns. Thank you for your cooperation.

  2  4  3,484 



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

これは訓練です。

本日午前7時、薩摩半島西方沖で最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所でトラブルが発生しています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

詳細はこちら↓



↺ 3

♡ 7

📊 3,024



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

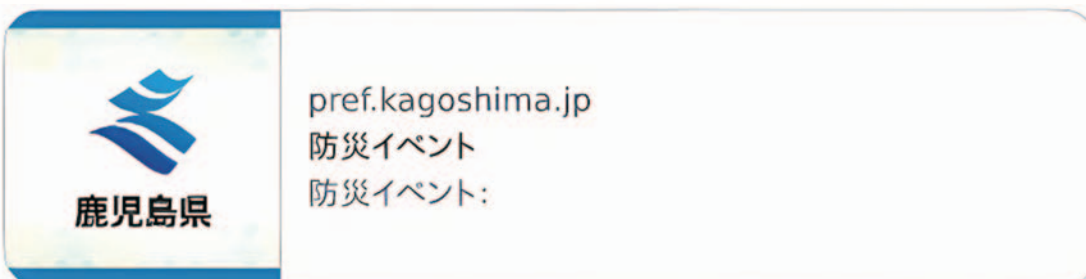
...

[This is a drill]

Today at 7 AM, earthquake off W coast of Satsuma peninsula, max shindo 7

(M7.2). Problem occurred at Sendai Nuclear Power Station. No abnormal readings from radiation monitoring stations at this time.

Details at



↺

♡ 1

📊 2,284





鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

これは訓練です。
川内原子力発電所で施設敷地緊急事態に該当する事象が発生しました。
この通報を受け、国から屋内退避等の要請がありました。
詳細はこちら↓



pref.kagoshima.jp
防災イベント
防災イベント:



↻ 4



8

||| 3,257



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

[This is a drill]

An incident at Sendai Nuclear Power Station has placed it under the Site Area Emergency stage of nuclear emergency. As a result, the national government has requested residents to shelter indoors, etc. Details at



pref.kagoshima.jp
防災イベント
防災イベント:



↻



1

||| 2,028





鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

これは訓練です。
川内原子力発電所で全面緊急事態に該当する事象が発生しました。
この通報を受け、国から屋内退避等の指示がありました。
詳細はこちら↓



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:



↺↻ 3

♡ 3

📊 2,585



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

[This is a drill]

An incident at Sendai Nuclear Power Station has placed it under the General Emergency stage of nuclear emergency. As a result, the national government has ordered residents to shelter indoors, etc.
Details at



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:



↺↻ 2

♡ 2

📊 2,951





鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日



これは訓練です。

午前11時現在、薩摩川内市八幡などにおいて、継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状態です。これは、OIL2に該当するため、国から指示がありました。

詳細はこちら↓



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:



1



2



3,033



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日



[This is a drill]

As of 11AM, air radiation dose rate continues to exceed 20 μ Sv/h in areas inc. Yahata in Satsumasendai City. National government has ordered protective actions per Operation Intervention Level (OIL) 2. Details at



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:



2,195





鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

これは訓練です。

本日、午前7時から実施していた鹿児島県原子力防災訓練は、午後6時に終了しました。

住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたします。



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:

💬 1

↺↻ 1

♡ 1

📊 2,189

📌



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago · 2月11日

...

Announcement:

The Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill, which had been carried out since 7 AM this morning, was completed at 6 PM. Thank you very much for your understanding and cooperation.



pref.kagoshima.jp

防災イベント

防災イベント:

💬 2

↺↻

♡ 1

📊 2,180

📌

I -11-9 原子力防災アプリ 通知資料



訓練開始のお知らせ

2023年2月11日 6:30

令和5年2月11日午前6時30分

本日、午前7時から、鹿児島県、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町の主催による鹿児島県原子力防災訓練を実施します。

国の原子力災害対策指針等を踏まえ、県及び関係市町で策定した避難計画に基づき、地域住民の防災意識の向上や関係機関相互の連携強化を図るため、住民の皆様との協力を得て、国、事業者等と連携して総合的な訓練を実施します。

訓練では、一部の地域で防災行政無線や広報車などを使って広報訓練を行います。訓練参加車両、訓練関係者が活動しますので、住民の皆様の御理解・御協力をお願いします。

※ 原子力防災アプリのインストール時は、全ての市町からの通知を受信する設定になっています。通知設定を変更する場合は、アプリの「ホーム＞設定＞通知設定」から通知を受信する市町を選択してください。詳しくは、アプリのヘルプp.63をご覧ください。

訓練の想定は次のとおりです。

県内で新型コロナウイルス等の感染症が流行している状況下において、本日午前7時00分、最大震度7の地震が発生し、川内原子力発電所1号機、2号機の原子炉が自動停止するとともに、すべての外部電源が喪失します。非常用電源からの給電により、原子炉の冷却は継続されますが、1号機では、1次冷却材の漏えいが発生します。

その後、漏えい量が増加し、一部装置の故障により施設敷地緊急事態となり、続いて、非常用電源が故障し、すべての電源を喪失することにより、全面緊急事態となる想定です。

戻る



県災害対策本部等の設置

2023年2月11日 7:10

これは訓練です。

本日午前7時、薩摩半島西方沖を震源とする最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1、2号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。

1号機については、地震発生と同時に原子炉冷却材の漏えいが発生しました。

現在、1、2号機ともに、非常用ディーゼル発電機から交流動力電源を供給し、蒸気発生器への給水により原子炉の冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

午前7時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町についても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

戻る



警戒事態発生

2023年2月11日 7:30

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機において原子力災害対策指針に定める警戒事態に該当する原子力施設の重要な故障等が発生したことから、本日、午前7時30分、国から次のとおり要請がありました。

(要請の内容)

- ① 川内原子力発電所のPAZの住民であって施設敷地緊急事態要避難者(注)は、避難準備を始めること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は屋内退避の準備を始めること。
- ② 川内原子力発電所のPAZの住民であって施設敷地緊急事態要避難者(注)に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ③ 鹿児島県は、原子力規制委員会による緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を始めること。
- ④ 川内原子力発電所のPAZ及びUPZの住民、一時滞在者その他公私の団体等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策の準備を始めること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

(注) 施設敷地緊急事態要避難者

「施設敷地緊急事態要避難者」とは、PAZ内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者をいう。

イ 要配慮者(災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。以下同じ。)(ロ又はハに該当する者を除く。)のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかるもの

ロ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要がある者

ハ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

(参考)

PAZ: 原子力発電所を中心としておおむね5km圏内

薩摩川内市の一部

UPZ: 原子力発電所を中心としておおむね5～30km圏内

薩摩川内市の一部(PAZを除く)、いちき串木野市の全域、阿久根市の全域、鹿児島市の一部、出水市の一部、日置市の一部、姶良市の一部、さつま町の一部、長島町の一部

戻る

施設敷地緊急事態発生

2023年2月11日 8:35

これは訓練です。

九州電力川内原子力発電所から「午前8時35分、川内原子力発電所1号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置（ECCS）が作動するものの、充てん高圧注水ポンプの故障が発生した。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第10条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に定める施設敷地緊急事態に該当する事象です。

このことを受け、本県及び関係自治体に対し、本日、午前8時35分、国から次のとおり要請がありました。

- ① P A Z内の施設敷地緊急事態要避難者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。安全が確認され、避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け避難すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ③ P A Z内の一時滞在者は、避難経路が確保されるまでの間は屋内退避し、安全が確認され避難手段の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け帰宅すること。
- ④ P A Z内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）は、避難準備を実施すること。
- ⑤ P A Z内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）に対する安定ヨウ素剤の配布準備を始めること。
- ⑥ U P Z内の住民は、屋内退避の準備を始めること。当該地域の一時滞在者であって自家用車で帰宅できる者は、安全な避難が可能となった段階で帰宅すること。
- ⑦ P A Z及びU P Z内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

戻る

全面緊急事態発生

2023年2月11日 10:10

これは訓練です。

川内原子力発電所1号機は、午前10時、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置（ECCS）による注入が不能となりました。

全面緊急事態に至ったことから、午前10時10分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」が出されました。

併せて、防護措置に係る指示がありました。

指示の内容は以下のとおりです。

- ① P A Z内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② U P Z内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ P A Z及びU P Z内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

今後も随時情報をお知らせしますので、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

戻る

一時移転開始

2023年2月11日 11:40

これは訓練です。

緊急時モニタリングの結果、午前11時現在、薩摩川内市八幡などにおいて、継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1日以内に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施する必要がある「O I L 2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

- ① U P Zのうち、鹿児島県薩摩川内市八幡地区及び吉川地区、さつま町神子柳野地区の住民は、一時移転の手段が整い安全な一時移転が可能となった段階で、安定ヨウ素剤の配布及び服用を受け、一週間程度内に一時移転すること。また、一時移転に際しては、避難遅延時検査を受けること。
- ② 上記①の地区の地域生産物の摂取を控えること。
- ③ P A Z及びU P Zの住民、一時滞在者その他公私の団体等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

また、以下の指示は継続中です。

- ① P A Z内の住民及び一時滞在者は、安全な避難が可能となるまでの間は屋内退避すること。その後、安全が確認され、避難の準備が整った段階で、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き放射線防護対策施設において屋内退避を実施すること。
- ② U P Z内の住民及び一時滞在者は、屋内退避を実施すること。
- ③ 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等において屋内退避等を実施すること。
- ④ P A Z及びU P Z内の住民、一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策を講じること。

一時移転にあたっては、お住まいの市の指示に従い、落ち着いて行動してください。今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、落ち着いて行動してください。

戻る

受信メッセージ

避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所のお知らせ

2023年2月11日 12:10

これは訓練です。

一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。

1. 避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所

薩摩川内八幡地区、吉川地区及びさつま町神子柳野地区の住民

- ・さつま町の柏原グラウンド

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール、原子力防災アプリ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

戻る

受信メッセージ

訓練終了のお知らせ

2023年2月11日 18:33

これは訓練です。

本日、午前7時から実施していた鹿児島県原子力防災訓練は、午後6時に終了しました。住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたします。

戻る

鹿児島県からの お知らせ

2月11日(土)に 原子力防災訓練を実施します。



主催

鹿児島県, 薩摩川内市, いちき串木野市, 阿久根市, 鹿児島市, 出水市, 日置市, 始良市, さつま町, 長島町

目的

- 国の原子力災害対策指針等を踏まえ, 県, 関係市町で策定した避難計画に基づき, 地域住民の防災意識の向上や関係機関相互の連携強化を図るため, 国, 事業者等と連携して総合的な訓練を実施します。
- 訓練での教訓を踏まえて, 避難計画の見直しを行うなど, 原子力防災対策の充実・強化を図ります。

特徴

- PAZ(原発から概ね5km圏内)内住民の避難訓練と, UPZ(原発から概ね5~30km圏内)内住民の避難訓練に分かれています。
- ・訓練では事故の進展に要する時間を短縮し, 1日で実施することとしています。
- ・8時35分からPAZ内住民の訓練, 10時10分からUPZ内住民の訓練を行います。
- ・全体訓練では, UPZにおいては薩摩川内市, さつま町の一部地域の空間放射線量率が高くなったという想定で避難します。
- ・地域別の訓練では, 各市町において通信連絡訓練や避難, 避難誘導訓練等を行います。
- 原子力防災アプリを活用した広報や避難訓練を実施します。

実施日時

令和5年2月11日(土) 7:00~18:00

主な訓練

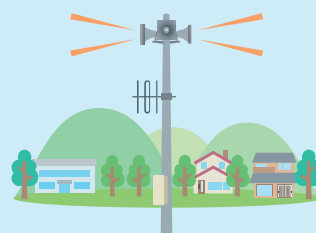
◎新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施します。



- 県及び関係市町の災害対策本部の設置
- オフサイトセンターの立ち上げ・運営
- 異常事象等の通報, 関係機関間の通信連絡
- 緊急時モニタリングの実施, 測定結果の収集及び評価
- 避難退域時検査の実施, 安定ヨウ素剤の配布・服用指示
- 防災行政無線や広報車, 原子力防災アプリ等による情報伝達
- 関係機関との連携による住民等の避難, 避難誘導, 家屋倒壊等を想定した避難所等での屋内退避
- 一時集合同所等での受付, 避難退域時検査での通行証の発行 など

お願い

当日は, 一部の地域で防災行政無線や広報車などを使って広報訓練を行います。
訓練参加車両, 訓練関係者が活動しますので御理解・御協力をお願いします。
薩摩川内市及びいちき串木野市では, 緊急速報メールでお知らせも行います。
携帯電話をお持ちで緊急速報メールを受信する環境にある方, また, 原子力防災アプリをお持ちの方は, 訓練に伴う通知が配信されますので, あらかじめ御理解ください。



お問い合わせ先

鹿児島県	原子力安全対策課	電話:099-286-2378	出水市	くらし安心課	電話:0996-63-2111
薩摩川内市	防災安全課	電話:0996-23-5111	日置市	総務課	電話:099-273-2111
いちき串木野市	まちづくり防災課	電話:0996-32-3111	始良市	危機管理課	電話:0995-66-3111
阿久根市	総務課	電話:0996-73-1211	さつま町	総務課	電話:0996-53-1111
鹿児島市	危機管理課	電話:099-224-1111	長島町	総務課	電話:0996-86-1111

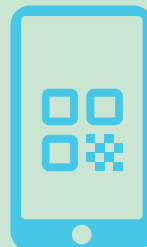
今年度の原子力防災訓練では、 「鹿児島県原子力防災アプリ」を活用します！

1 「鹿児島県原子力防災アプリ」とは

▶ 令和4年4月から運用を開始したアプリで、原子力災害時における避難情報などを閲覧することができます。



▶ QRコードを活用して、避難所などでの手続きを円滑に実施することができます。



2 「鹿児島県原子力防災アプリ」でどんなことができるの？

▶ 自治体からの避難に関するお知らせを受信



▶ 最寄りのモニタリングポストの空間放射線量を確認



▶ 現在地からの避難経路を検索



▶ QRコードを使った素早い受付登録



3 原子力防災訓練に向けて...

① 「原子力防災アプリ」のインストールをお願いします。

▶ 以下のQRコードをスキャンしていただくか、アプリストアで「鹿児島県原子力防災アプリ」で検索してください。スマートフォンをお持ちでない方には、受付時にQRコードが掲載された紙を配布します。

訓練当日においても、その紙を使って受付登録を行っていただけます。



Android の方はこちら



iPhone の方はこちら



② 氏名や住所などの情報登録をお願いします。



詳しくは...

鹿児島県のホームページに、「原子力防災アプリ」の操作マニュアルを掲載しています。「鹿児島県原子力防災アプリ」で検索してご確認ください。



Notice from Kagoshima Prefecture Nuclear Emergency Response Drills will be Executed on February 11 (Saturday)

Sponsors

Kagoshima Prefecture, Satsumasendai City, Ichikikushikino City, Akune City, Kagoshima City, Izumi City, Hioki City, Aira City, Satsuma Town, and Nagashima Town

Purpose

- In accordance with the National Nuclear Emergency Response Guidelines and evacuation plans formulated by Kagoshima Prefecture and the relevant municipalities, we will be conducting comprehensive drills in collaboration with the national government and business operators for the purpose of raising awareness of disaster preparedness among local residents and strengthening cooperation among the relevant organizations.
- We will further improve and strengthen the nuclear emergency response measures by reviewing the evacuation plan based on the lessons learned from the drills.

Features

- Evacuation drills for the residents in PAZ (within a radius of approx. 5 km from the nuclear power station) and UPZ (within a radius of approx. 5-30 km from the nuclear power station) will be conducted separately.
- The drill will be conducted in one day, cutting the time needed for the progression of the accident.
- In general drills, evacuation exercises will be carried out on the assumption that spatial radiation dose rates have increased in some areas of Satsumasendai City and Satsuma Town within the UPZ.
- In drills for individual areas, contact and communication drills, evacuation drills, and evacuation guidance drills will be conducted in each area.
- Public announcement exercises and evacuation drills using the nuclear emergency response app will be carried out.

Date and Time

February 11, 2023 (Saturday) 7 a.m. to 6 p.m.

Main Drills

○ We will implement infection prevention measures for COVID-19 to conduct the drills.

- Establish emergency response HQs for the prefecture and municipalities
- Set up and operate an off-site center
- Report abnormal events, conduct communications between relevant organizations
- Implement emergency monitoring, collect and assess the measurement results
- Implement evacuation screening, distribute stable iodine tablets, provide dosing instructions for the tablet
- Dissemination of information using the government disaster prevention radio system, public announcement cars, and the nuclear emergency response app
- Evacuation of and evacuation guidance to the residents in coordination with the relevant organizations, sheltering at evacuation shelters on the assumption of house collapse
- Reception at temporary assembly sites and issue of passes at time of evacuation screening

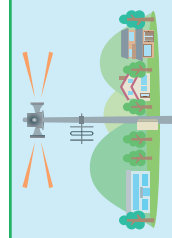


Request

On the day of the drills, a public announcement exercise will be carried out using the government disaster prevention radio system or public announcement cars; therefore, training officials and participating vehicles will operate. We appreciate your understanding and cooperation.

Satsumasendai City and Ichikikushikino City notifications will also be issued via emergency warning emails.

If you have a mobile phone that is configured to receive emergency warning emails or installed with the nuclear emergency response app, please note that test notifications will be sent to your phone as part of the drills.



Inquiries

Kagoshima Prefecture	Nuclear Safety Affairs Division	Tel: 099-286-2378
Satsumasendai City	Disaster Prevention and Safety Division	Tel: 0996-23-5111
Ichikikushikino City	Urban Policy and Disaster Prevention Division	Tel: 0996-32-3111
Akune City	General Affairs Division	Tel: 0996-73-1211
Kagoshima City	Crisis Management Division	Tel: 099-224-1111
Izumi City	Safety and Security Promotion Division	Tel: 0996-63-2111
Hioki City	General Affairs Division	Tel: 099-273-2111
Aira City	Crisis Management Division	Tel: 0995-66-3111
Satsuma Town	General Affairs Division	Tel: 0996-53-1111
Nagashima Town	General Affairs Division	Tel: 0996-86-1111

The Kagoshima Prefecture Nuclear Emergency Response App will be used in this fiscal year's Nuclear Emergency Response Drills!

1 What is the Kagoshima Prefecture Nuclear Emergency Response App?

▶ Launched in April 2022, this app allows you to view information about evacuation and other responses in the event of a nuclear emergency.

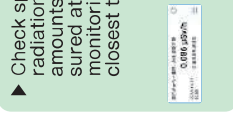


▶ The app allows you to carry out procedures at evacuation shelters smoothly using a QR code.



2 How can you use the Kagoshima Prefecture Nuclear Emergency Response App?

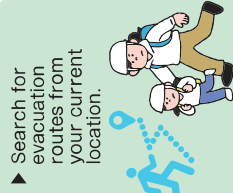
▶ Receive notifications regarding evacuation amounts measured at the monitoring post closest to you.



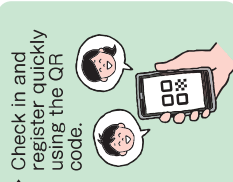
▶ Check spatial radiation dose amounts measured at the monitoring post closest to you.



▶ Search for evacuation routes from your current location.



▶ Check in and register quickly using the QR code.



3 In preparation for the Nuclear Emergency Response Drills ..

① Please install the Nuclear Emergency Response App.

- ▶ Either scan the QR code below or search for the Kagoshima Prefecture Nuclear Emergency Response App in the app store. If you do not have a smartphone, you will be handed a sheet of paper printed with the QR code when you check-in at reception.
- On the day of the drills, you will also use this sheet of paper for reception and registration procedures.



Android users, please tap here.



iPhone users, please tap here.



② Please register your name, address, and other required information.

英語版

2月11日(周六)
实施核能防灾训练。



鹿儿岛县, 萨摩川内市, 市来串木野市, 阿久根市, 鹿儿岛市, 出水市, 日置市, 始良市, 萨摩町, 长岛町

- 在日本核能灾害对策指南等的基础上,根据县、相关市町制定的避难计划,为提高地区居民的防灾意识,加强相关机构之间的相互合作,与国家、企业等联合实施综合训练。
- 从训练中吸取经验教训,调整避难计划等,充实和强化核能防灾对策。

- 训练分为PAZ（距离核电站约5km 范围内）、内居民的避难训练和UPZ（距离核电站约5~30km范围内）内居民的避难训练。
- 训练时缩短进度进行所需时间，在一天内实施。
- 8 点35 分起进行PAZ 内居民的训练，10 点10 分起进行UPZ 内居民的训练。
- 全体训练中，UPZ 实施萨摩川内市、萨摩川部分地区空间辐射剂量率升高的模拟避难。
- 各地区训练中，各市町进行通信联络训练、避难及避难指导训练等。
- 利用核能防灾应用项目进行宣传及避难训练。

2023年2月11日(周六) 7:00~18:00

◎在采取新冠病毒防止感染对策的基础上实施。

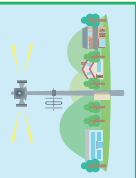


①县及相关部门可对照政策本部之间
②境外中心的启动与运营
③异常情形等的通报、相关机构之间
④应建立监控实施措施、测定结果的收集
⑤跨境数据跨境传输始末、发放稳定社
⑥通过防疫无线广播、宣传车和
⑦与相关机构合作、进行居民等人员
室内躲避

⑧能向委员会提供快速的受理、数据提供

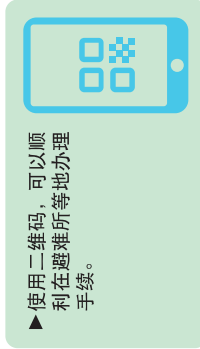
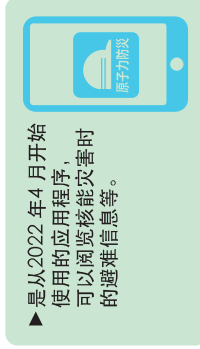
共計45

当天，部分地区将通过防灾无线广播、宣传车等进行宣传训练。届时，将参加训练车辆和训练相关人员参加活动，就清理和配合。在萨摩川内市以及市来串木野市，还将采用紧急短信由于邮件的方式发布通知。因发布训练相关的通知，将手机，可接收紧急警报电子邮件区域内的用户，或拥有核能防灾应用程序的用户通知和燕。

[illegible]

本年度核能防灾训练，使用“鹿儿岛核能防灾应用程序”！

1. 什么是“鹿儿岛县核能防灾应用程序”



2. 利用“鹿儿岛县核能防灾应用程序”可以做什么？



3. 为了进行核能防灾训练……

- ① 请安装“核能防灾应用程序”。
- ▶ 请扫描以下二维码，或者在应用商店搜索“鹿儿岛县核能防灾应用程序”。对于没有智能手机的人，在受理时会分发印有二维码的纸张。也可以在训练当天，使用该纸张进行受理登记。

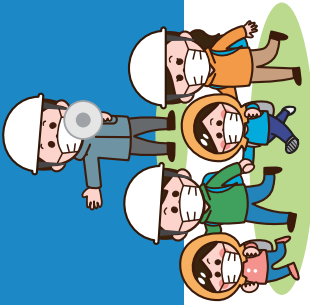


② 请登记姓名和地址等信息。

中国語版

가고시마현의 공지사향

2월11일(토)에 원자력방재훈련을 실시합니다.



주최

가고시마현, 사쓰마센다이시, 이치키쿠시노키노시, 아쿠네시, 가고시마시, 이즈미시, 히오리시, 아이라시, 사쓰마정, 나가시마정

목적

- 정부의 원자력재해대책지침 등을 바탕으로 현, 관계 기초자치단체에서 수립한대피계획에 의거해 지역 주민의 방재의식을 제고하고 관계기관 상호 간의 연계를 강화하고자 정부, 사업자 등과 연계해 종합적인 훈련을 실시합니다.
- 훈련을 통해 얻은 교훈을 바탕으로 대피계획을 재검토하는 등 원자력방재대책을 내실화, 강화합니다.

특징

- PAZ(원자력발전소에서 약 5km 권내) 내 주민 대피훈련과 UPZ(원자력발전소에서 약 5~30km 권내) 내 주민 대피훈련으로 나뉩니다.
- 훈련은 사고 진행에 소요되는 시간을 단축해 하루 동안 실시됩니다.
- 8시 35분부터 PAZ 내의 주민 훈련, 10시 10분부터 UPZ 내의 주민 훈련을 실시합니다.
- 전체 훈련에서 UPZ는 사쓰마센다이시, 사쓰마정 중 일부 지역의 공간방사선량률이 높아지는 가정집에 대피합니다.
- 지역별 훈련에서는 각 기초자치단체에서 통신연락훈련 및 대피, 대피유도훈련 등을 실시합니다.
- 원자력방재 앱을 활용한 홍보 및 대피훈련을 실시합니다.

실시 일시

2023년 2월 11일(토) 7:00~18:00

주요 훈련



- 재해대책본부 등 설치운영훈련
- 오포사이트 센터 집결·중앙훈련
- 비상시 통신연락훈련
- 비상시 모니터링훈련
- 터지역 대피 시 집사, 원자력재해의료조치훈련
- 주민 등에 대한 홍보훈련
- 대피 및 대피유도, 실내대피훈련

당부 말씀

훈련 당일에는 일부 지역에서 방재행정부서, 홍보차량 등을 사용해 홍보훈련을 실시하며, 훈련 참가 차량, 훈련 관계자가 활용합니다. 여러분의 많은 이해와 협조 부탁드립니다.
사쓰마센다이시 및 이치키쿠시노키노시에서는 긴급속보 이메일로 문자사항도 보냅니다. 긴급속보 이메일을 수신할 수 있는 환경의 휴대전화를 소지하신 분과 원자력방재 앱을 설치하신 분께는 훈련에 따른 알림 메시지가 전송됩니다. 이 점, 미리 양해 바랍니다.

문의처

가고시마현	원자력안전대책과	전화: 099-286-2378
사쓰마센다이시	방재 안전과	전화: 0996-23-5111
이치키쿠시노키노시	도시정비방재과	전화: 0996-32-3111
아쿠네시	홍보 기획과	전화: 0996-73-1211
가고시마시	환경 관리과	전화: 099-224-1111
이즈미시	안전인식추진과	전화: 0996-63-2111
히오리시	홍보 기획과	전화: 099-273-2111
아이라시	문화 관광과	전화: 0995-66-3111
나가시마정	홍보 기획과	전화: 0996-53-1111
사쓰마정	홍보 기획과	전화: 0996-86-1111

금년도 원자력방재훈련에서는 '가고시마현 원자력방재 앱'을 활용합니다!

1. '가고시마현 원자력방재 앱'이란

▶ 2022년 4월부터 운용하기 시작한 앱이며, 원자력재해 발생 시 대피 정보 등을 열람할 수 있습니다.

▶ QR 코드를 활용해 대피소 등에서 필요한 절차를 원활하게 실시할 수 있습니다.



2. '가고시마현 원자력방재 앱'으로 무엇을 할 수 있나요?

▶ 지자체의 대피 관련 공지사항 수신



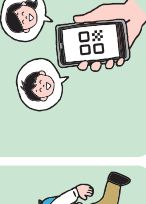
▶ 가까운 모니터링 포스트의 공간방사선량 확인



▶ 현재 위치에서 대피 경로 검색



▶ QR 코드를 이용한 빠른 접수 등록



3. 원자력방재훈련을 위한 준비

① '원자력방재 앱'을 설치해 주십시오.

- ▶ 아래의 QR 코드를 스캔하거나 앱 스토어에서 '鹿児島県原子力防災アプリ' (가고시마현 원자력방재 앱)으로 검색해 주십시오. 스마트폰이 없는 분께는 접수할 때 QR 코드가 기재된 종이를 드립니다.
- ▶훈련 당일에도 그 종이를 사용해 접수 등록하실 수 있습니다.



Android를 사용하시는 경우



iPhone을 사용하시는 경우

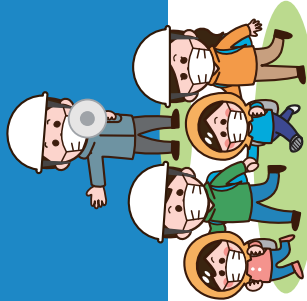
韓国語版



② 성명, 주소 등의 정보를 등록해 주십시오.

Thông báo từ tỉnh Kagoshima

Vào thứ Bảy ngày **11 tháng 2**, chúng tôi sẽ tổ chức huấn luyện phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân.



Tổ chức:

Tỉnh Kagoshima, thành phố Satsuma Sendai, thành phố Ichikikushikino, thành phố Akune, thành phố Kagoshima, thành phố Izumi, thành phố Hioki, thành phố Aira, thị trấn Satsuma, thị trấn Nagashima

Mục đích:

- Chúng tôi liên kết với chính phủ, các tổ chức kinh doanh v.v. để tổ chức huấn luyện tổng hợp nhằm hướng dẫn năng cao ý thức phòng chống thảm họa của người dân trong khu vực, tăng cường liên kết lẫn nhau giữa các cơ quan có liên quan, dựa trên kế hoạch lãnh nạn đã được tỉnh và các thành phố, thị trấn khu vực có liên quan hoặc định địa trên phương châm đối sách phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân như tiến hành xem xét lại kế hoạch lãnh nạn v.v. dựa trên bài học huấn luyện v.v.

Đặc trưng:

- Được huấn luyện được chia thành huấn luyện lãnh nạn cho người dân trong PAZ (trong khu vực cách khoảng 5km từ lò hạt nhân) và huấn luyện lãnh nạn cho người dân trong UPZ (trong khu vực cách khoảng 5-30km từ lò hạt nhân).
- Huấn luyện sẽ rút ngắn thời gian cần thiết dẫn đến tai nạn, thực hiện trong 1 ngày.
- Trong huấn luyện cho người dân trong PAZ từ 8:35 và huấn luyện cho người dân trong UPZ từ 10:10.
- Trong huấn luyện toàn thể, sẽ lãnh nạn theo giả định là tỷ lệ lượng phóng xạ trong không gian của UPZ là thành phố Satsuma Sendai, một số khu vực của thị trấn Satsuma trở nên cao lên.
- Trong huấn luyện theo khu vực tiến hành huấn luyện liên lạc, viễn thông và huấn luyện lãnh nạn, hướng dẫn lãnh nạn v.v. ở từng thành phố thị trấn.
- Tiến hành huấn luyện thông báo và lãnh nạn bằng cách sử dụng hiệu quả ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân.

Ngày giờ thực hiện:

Ngày 11 tháng 2 năm 2023 (Thứ bảy) 7:00-18:00

Nội dung huấn luyện chính:



- Thực hiện trên cơ sở áp dụng các biện pháp phòng chống lây nhiễm Covid-19.

- Thiết lập tư duy đối sách phòng chống thảm họa của tỉnh và các thành phố thị trấn có liên quan
- Tổ chức vận hành trung tâm bên ngoài
- Thông báo hiện tượng bất thường v.v., liên lạc viễn thông giữa các cơ quan có liên quan
- Thực hiện theo dõi khi khẩn cấp, thu thập và đánh giá kết quả đo lường
- Thực hiện xét nghiệm khi rời khỏi khu vực để lãnh nạn, phân phát và chỉ thị uống chất i-ốt ổn định
- Truyền đạt thông tin bằng vô tuyến hành chính phòng chống thảm họa, xe thông báo, ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân v.v.
- Lãnh nạn, hướng dẫn lãnh nạn cho người dân qua su liên kết với các cơ quan có liên quan, lãnh nạn trong nhà ở nơi lãnh nạn giả định là nhà bị sụp đổ v.v.,
- Tiếp nhận tại các điểm tập trung tạm thời, v.v., cấp thẻ thông hành để xét nghiệm khi rời khỏi khu vực để đi lãnh nạn v.v.

Đề nghị

Chúng tôi sẽ tổ chức huấn luyện thông báo bằng cách sử dụng vô tuyến hành chính phòng chống thảm họa và xe thông báo v.v. ở một số khu vực vào buổi huấn luyện. Rất mong quý vị thông cảm và hợp tác khi có xe tham gia huấn luyện và người có liên quan đến huấn luyện hoạt động.

Tại thành phố Satsuma Sendai, thành phố Ichikikushikino, chúng tôi cũng sẽ tiến hành thông báo qua mail cảnh báo khẩn cấp.

Quý vị có điện thoại di động và trong môi trường nhận mail cảnh báo khẩn cấp, hoặc quý vị có ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân thì sẽ được gửi thông báo đi kèm của chương trình huấn luyện, rất mong quý vị thông cảm.

Địa chỉ liên hệ:

Tỉnh Kagoshima
 Phòng An toàn Năng lượng Hạt nhân
 Phòng An toàn Phòng chống Thảm họa
 Phòng Phòng chống Thảm họa Xây dựng Đô thị
 Phòng Tổng vụ
 Phòng Quản lý Khủng hoảng
 Phòng An toàn Đời sống
 Phòng Tổng vụ
 Phòng Quản lý Khủng hoảng
 Thị trấn Satsuma
 Phòng Tổng vụ

ĐT: 099 - 286 - 2378
 ĐT: 0996 - 23 - 5111
 ĐT: 0996 - 32 - 3111
 ĐT: 0996 - 73 - 1211
 ĐT: 0996 - 224 - 1111
 ĐT: 0996 - 63 - 2111
 ĐT: 099 - 273 - 2111
 ĐT: 0996 - 66 - 3111
 ĐT: 0996 - 53 - 1111
 ĐT: 0996 - 86 - 1111

Trong đợt huấn luyện phòng chống thảm họa hạt nhân năm nay, chúng tôi sẽ sử dụng "Ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân tỉnh Kagoshima"!

1 "Ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân tỉnh Kagoshima" là gì?

- ▶ Là ứng dụng bắt đầu hoạt động từ tháng 4 năm 2022, quý vị có thể xem thông tin lãnh nạn v.v. trong trường hợp xảy ra thảm họa năng lượng hạt nhân.
- ▶ Quý vị có thể sử dụng mã QR, thực hiện các thủ tục tại các nơi cách thuận lợi.



2 Có thể làm gì với "Ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân tỉnh Kagoshima"?

- ▶ Nhận thông báo về việc lãnh nạn, tước quyền địa phương
- ▶ Kiểm tra tỷ lệ lượng phóng xạ trong không gian tại trạm quan trắc gần nhất
- ▶ Tìm kiếm các tuyến đường lãnh nạn từ vị trí hiện tại
- ▶ Đăng ký tiếp nhận bằng mã QR

3 Hướng tới Huấn luyện phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân...

- ① Vui lòng cài đặt "Ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân".
- ▶ Vui lòng quét mã QR bên dưới hoặc tìm kiếm "Ứng dụng phòng chống thảm họa năng lượng hạt nhân tỉnh Kagoshima" bằng App Store Đối với những người không có điện thoại thông minh, chúng tôi sẽ phát giấy có mã QR khi tiếp nhận.



Người dùng Android bấm vào đây



Người dùng iPhone bấm vào đây

② Vui lòng đăng ký thông tin như họ tên và địa chỉ v.v.



ベトナム語版